

2021年10月29日

11月9日(火)から実証実験開始

青梅市内で観光型MaaS「TAMa-GO(たま・ごー)青梅」を実施します！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：紅村 康）と株式会社京王エージェンシー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岡村達矢）では、東京都と公益財団法人東京観光財団が公募した「西多摩地域観光型MaaS導入支援プロジェクト実証実験業務委託」に採択された**青梅市内での観光型MaaS「TAMa-GO(たま・ごー)青梅」**を11月9日(火)から11月29日(月)まで実施します。

本実証実験は、**青梅エリアにおける観光客の利便性や回遊性の向上を図り、新規の観光客やリピーターの来訪を促すことを目的に実施**します。専用のスマートフォンサイトならびにアプリにおいて、「**エリア内の観光情報や行程作成機能等の提供**」「**経路検索機能の提供**」「**Webチケットの販売**」「**デマンド交通の運行**」などさまざまなサービスを提供します。

「**エリア内の観光情報や行程作成機能等の提供**」では、デジタル地図で青梅エリアのオススメスポット（観光やアクティビティ、飲食・宿泊施設等）を発信するとともに、季節に合わせたモデルコースやデジタル地図から行きたい場所を選んでオリジナルの旅の行程作成ができるサービスを提供します。また、「**経路検索機能の提供**」では鉄道やバス、タクシーなど、様々な交通手段の最新の運行状況を反映したリアルタイムな経路検索ができるサービスを提供します。さらに「**Webチケットの販売**」では、交通・観光・飲食のWebチケットが非接触で購入・利用できるサービスや観光施設を巡るデジタルスタンプラリーを実施します。さらに「**デマンド交通の運行**」では、地域活性化を目的として、周辺の駅から離れた場所に点在する観光スポットにミーティングスポットを設置して、エリア内の回遊性を高めるためデマンドによる輸送サービスを提供します。

詳細は下記のとおりです。



≪告知ポスター≫



≪サービス画面（イメージ）≫

青梅市内での観光型MaaS「TAMa-GO」について

1. 実証実験期間

11月9日（火）から11月29日（月）まで

※今後の新型コロナウイルスの影響により、実証実験期間や下記サービス内容に変更がある場合がございます。

2. 実施エリア

青梅市内

3. 名称とロゴマークの由来

「多摩+MaaS+GO=TAMa-GO(たま・ごー)」に、今回の実証実験エリアである青梅を表記しています。ロゴマークは、孵化しそうなタマゴのデザインで新しい生活スタイルがここから生まれることを表現しています。また、緑のカラーは、多摩エリアの豊かな自然をイメージしています。



4. 特設サイト・アプリについて

「TAMa-GO(たま・ごー) 青梅」特設サイトURL：<https://tama-go.jp/nishitama/>
スマートフォンアプリ

・iOS <https://apps.apple.com/jp/app/id1552659227>

・Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.keio.tamago.android>

※チケットサイトはスマートフォンからのみアクセス可能です。

※本実証実験では、専用サイトに加えてアプリ版も用意することで、操作性向上を図りました。



5. サービス概要

(1) 「エリア内の観光情報や行程作成機能等の提供」

デジタル地図において、青梅エリアのオススメスポット（観光やアクティビティ、飲食・宿泊施設等）を発信します。

また、季節に合わせたおすすめ・定番コースなど、あらかじめ設定されたモデルコースをもとに、利用者自身でカスタマイズしたオリジナルの行程表を手軽に作成できる機能を提供します。

(2) 「経路検索機能の提供」

鉄道（京王線、井の頭線、JR中央線・青梅線・五日市線他主要路線）・バス（都営バス、西武バス、西東京バス）の最新の運行状況を反映した経路検索ができる「リアルタイム経路検索」と鉄道やバス、タクシーなど、様々な交通手段を用いた検索ができる「マルチモーダル検索」の検索機能を提供します。

※「リアルタイム経路検索」は東日本旅客鉄道株式会社が提供するサービスです。

(3) 「Webチケットの発売」

非接触・キャッシュレスで購入できるお得な「御岳山ケーブルカー往復乗車券」「青梅周遊パス（バス1日券）」「青梅周遊パスプラス（バス2日券+御岳山ケーブルカー往復乗車券）」「青梅グルメチケット」「青梅ミュージアムパス」の発売することで事前の購入が可能となり、チケットを都度購入する必要がなくスムーズな観光が楽しめます。また、チケットには便利なクーポンや特別メニューが楽しめるサービスが付いています。さらに、本実証実験期間中には、エリアの回遊性促進を目的に、観光施設を巡ると景品がプレゼントされるデジタルスタンプラリーを実施します。



《チケット画面（イメージ）》

(4) 「デマンド交通の運行」

観光スポットが点在する市内において、公共交通を補完するため、ミーティングスポットを設置して、デマンドによる輸送サービスの提供をすることで、エリア内の回遊性を高め、地域活性化を目指します。



※写真はイメージです

6. お客さまのお問い合わせ先

京王お客さまセンター TEL. 042-357-6161 (9:00~18:00)

以 上

【参考1】 当社の MaaS への取り組みについて

当社では、2021年1月の多摩地域における沿線型MaaS (Mobility as a Service) の実証実験を皮切りに「TAMa-GO (たま・ごー)」を活用した観光型MaaSとして、高尾山ケーブルカー・リフトチケットの発売や、岐阜県高山市でのサービス展開の実施、京王プラザホテルのグルメチケット等を発売しています。

今後も地域の方々のニーズを汲み取りつつ、多摩地域の魅力を発信することで、街の活力を高め、高齢者・若年層・ファミリー層に来ていただき、持続的に住んでいただける便利な街づくりに寄与していくことを目指します。

- ・ TAMa-GO URL <https://tama-go.jp/>
- ・ TAMa-GO高山 URL <https://tama-go.net/takayama>

【参考2】 新型コロナウイルス感染症対策について

当社では、新型コロナウイルス感染症対策として、様々な取り組みを実施しています。

詳細URL : https://www.keio.co.jp/news/update/announce/announce2021/20210525_corona.pdf